

周防大島町の話題



▲故障したパソコンをチェックするエジソンクラブの伊川昭男さん[㊟]と吉元俊美さん[㊟]

困っている人の助けに

子どもたちにもものづくりの大切さを伝えたい、技術者のたまごを育てたいという思いから発足した、ボランティア活動グループ「エジソンクラブ」は、大島夢さくひろばで、モノ作り教室やおもちゃの修理などの活動を行っています。

このたび、新たな試みとして、パソコンの操作や困りごとなどのお手伝いを始めたとのことです。エジソンクラブの伊川さんと吉元さんは、「困っている人の助けになれば」「ボランティア精神で、喜んでもらえるような活動ができれば」と話しました。

㊟エジソンクラブ ☎080 (1949) 1452 (伊川)

文化財を後世につなぐ

1月26日、国指定文化財「木造阿弥陀如来坐像」が安置されている、日見の西長寺で消防訓練が実施されました。

これは、文化財を火災、震災その他災害から守るとともに、文化財愛護に関する意識の高揚を図るために定められた「文化財防火デー」の一環として行われたものです。

訓練には、西長寺関係者、消防署員、消防団員が参加し、出火通報、初期消火訓練、文化財資料の搬出および消火ホースを中継しての放水訓練が実施されました。



▲柳井消防署員および消防団員による放水訓練の様子

人権教育推進大会について

令和2年度周防大島町人権教育推進大会は、山口県立大学看護栄養学部看護学科 家人裕子先生に「感染症と人権問題〜過去の事例と新型コロナウイルス感染症について学ぶ」と題して、橘総合センターで講演をいただく予定でしたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、一堂に会しての開催を取りやめました。

なお、講演内容を記録したDVDの貸し出しを行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

なお、大会で表彰予定であった、人権啓発作品（標語）の最優秀4点は次のとおりです。

『たくさんの人に感謝を忘れずに』

岡本恋文さん（森野小学校5年）

『考えよう相手の気持ちまず先に』

辻 心夢さん（安下庄小学校6年）

『認め合うその心を大切に』

光田結菜さん（大島中学校2年）

『手を繋ごう分け隔てなく心から』

宇根碧唯さん（周防大島高校2年）

■問い合わせ 社会教育課

☎0820 (78) 2205